

平成20年11月10日
ＪＲ北海道釧路支社

「冬の踏切事故防止キャンペーン」の実施について

ＪＲ北海道では本格的な冬を迎えるにあたり、踏切手前でスリップして止まりきれず踏切に進入し列車と衝撃する「冬型」の踏切事故を防止するため、「冬の踏切事故防止キャンペーン」を下記により実施いたします。

記

1 目的

当社における踏切事故の発生件数は、平成19年度は、5件発生し、踏切遮断ポールの折損件数も536件（対前年比57件減）を数えています。

踏切事故は12月から3月までの4ヶ月間の発生が全体の約6割を占めており、これからの時期、車が踏切手前でスリップして止まりきれずに踏切に進入、列車と衝撃する等の「冬型」踏切事故の発生が懸念されます。

ＪＲ北海道では、「冬型」踏切事故を防止するために、北海道の「冬の交通安全運動」の実施期間にあわせて、「冬の踏切事故防止キャンペーン」を11月12日から実施し、ドライバーの皆様には「踏切手前では早めのブレーキで確実な一旦停止」、また「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」等を強く訴えて参りますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2 実施時期

平成20年11月12日(水)から11月21日(金)までの10日間

3 実施内容

- (1) キャンペーン出発式およびパレードの実施
- (2) 踏切・駅頭などでの啓発資材を活用してのPR活動
- (3) 主要駅・列車内での業務放送による啓発
- (4) 特急列車の客室内情報表示装置による啓発
- (5) 関係機関・団体・自動車学校・企業等を訪問し啓発活動の協力要請

4 協賛

北海道運輸局、北海道、北海道警察、北海道交通安全推進委員会、北海道交通安全協会、北海道バス協会、北海道ハイヤー協会、北海道トラック協会、北海道自家用自動車協会連合会、日本貨物鉄道株式会社北海道支社

5 その他参考

- ・冬の踏切事故防止キャンペーン出発式の実施箇所（別紙-1）及び各地における踏切啓発の予定箇所は（別紙-2）のとおりです。

お問い合わせ先	釧路支社 技術	TEL.0154-24-3105
	釧路ブロック管理	TEL.0154-25-2461
	帯広ブロック管理	TEL.0155-27-2179
	花咲線運輸営業所	TEL.0154-24-6810

(別紙 - 1)

1. 踏切キャンペーン出発式実施箇所

実施箇所	実施日時
釧路地区 (釧路駅前)	11月12日(水) 10時00分～10時30分
帯広地区 (帯広駅北口)	11月12日(水) 10時00分～10時30分
厚岸地区 (厚岸駅前)	11月12日(水) 9時00分～9時20分
根室地区 (根室駅前)	11月12日(水) 13時30分～13時50分

2. 踏切事故防止啓発予定箇所一覧

実施箇所	日時	線名	踏切名	所在地
帯広ブロック管理 ・ほか9踏切で啓発予定(キャンペーン期間中)	11/12(水)10:40	根室	10号団地	帯広市西21条南1丁目20番
釧路ブロック管理 ・ほか7踏切で啓発予定(キャンペーン期間中)	11/12(水)10:45	根室	木工場	釧路市新釧路町1番地
	11/13(木)10:30	釧網	遠矢停車場	釧路町よし野1丁目26番
花咲線運輸営業所 ・ほか2踏切で啓発予定(キャンペーン期間中)	11/12(水)13:00	花咲	潮見	厚岸町字白浜町104番地先
	11/12(水)14:30		大正	根室市幸町3丁目4番地先

なお、当日の天候等や移動時間により、一部予定を変更する場合があります。
ほかには各現業機関で、管内各踏切においてPR活動を実施します。

参考

踏切障害事故及び遮断ポール折損発生状況

		H19年度	H19年度(10月末)	H20年度(10月末)
踏切障害事故	全道	5件(0件) 死者1名 負傷者54名	0件(0件) 死者0名 負傷者0名	2件(0件) 死者1名 負傷者0名
	釧路	1件(0件) 死者0名 負傷者0名	0件(0件) 死者0名 負傷者0名	1件(0件) 死者1名 負傷者0名
遮断ポール折損	全道	536件	248件	251件
	釧路	84件	47件	41件

踏切障害事故の()内は貨物列車による事故の再掲